

一般社団法人ふじのくにサイクルスポーツコミッション  
令和4年度事業報告  
(令和4年9月8日から令和5年3月31日)

1 設立目的及び概況

(1) 設立目的

日本サイクルスポーツセンターを拠点として、自転車競技をはじめとするスポーツの普及及び振興に努め、スポーツによる国内外からの交流人口の拡大、地域の魅力創造及び活性化、地域住民の Quality of Life 向上に寄与することを目的とする。

(2) 概況

ア 設立年月日 令和4年9月8日

イ 実施事業

- (1) スポーツによる交流の拡大及び地域活性化に関する事業
- (2) スポーツによる共生社会の形成に関する事業
- (3) スポーツによる住民の健康増進・体力づくりに関する事業
- (4) スポーツ・健康分野の活動を担う人材育成及び確保に関する事業
- (5) その他当法人の目的を達成するために必要な事業

2 社員・役員等の状況

(1) 社員の状況 (令和5年3月31日現在)

社員：4人

(2) 役員等の状況 (令和5年3月31日現在)

ア 役員の数

会長 1人、理事 2人、監事 1人

イ 令和5年3月31日現在の理事・監事

役職	氏名
会長 (代表理事)	松村 正之
理事 (専務理事)	加藤 博昭
理事	林田 充
監事	長井 浩行

3 理事会及び総会の開催

(1) 理事会

開催日時	議事
令和4年12月27日	(1) 第1号議案 業務を執行する理事の選任 (2) 第2号議案 各種法人規定の制定

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社員の入退会に関する規程</li> <li>・ 会費等に関する規程</li> <li>・ 役員等の報酬に関する規程</li> <li>・ 役職員の旅費に関する規程</li> </ul> <p>(3) 第3号議案 令和4年度事業計画</p> <p>(4) 第4号議案 令和4年度収支予算</p> <p>(5) 第5号議案 社員総会の決議の省略</p>
--	---

(2) 社員総会

開催日時	議 事
令和4年12月27日	12月27日の理事会での決議事項について、社員総会での決議は、決議の省略で行うとともに、決議事項について、決議内容については提案どおりとすることを決議した。

4 事業の実施状況等

(1) スポーツによる交流の拡大及び地域活性化に関する事業

ア オリンピックレガシー施設を活用した自転車スキルアップ講習事業の実施

伊豆マウンテンバイクコースでジャパン・マウンテンバイク・カップ及び全日本自転車競技選手権マウンテンバイクに向けた選手のスキルアップ講習を開催した。

<開催日>

令和4年10月8日(土)、9日(日)、10日(月)

参加者(帯同者含む): 51名

イ ジャパン・マウンテンバイク・カップ開催に向けた広報

ホームページ、SPRING FESTIVAL in CSC(3月19日)でブース出展し、情報発信を行った。

ウ 伊豆マウンテンバイクコース修復作業

ジャパン・マウンテンバイク・カップ及び全日本自転車競技選手権(マウンテンバイク)の開催により傷んだコース路面を修復、整備等を行った。

(2) スポーツによる共生社会の形成に関する事業

ア パラスポーツに触れる機会の創出に向けた検討

パラサイクリングを中心に、地域住民がパラスポーツに触れる機会の創出に向けてパラサイクリング連盟関係者と情報交換を行った。

イ パラサイクリング体験会の実施

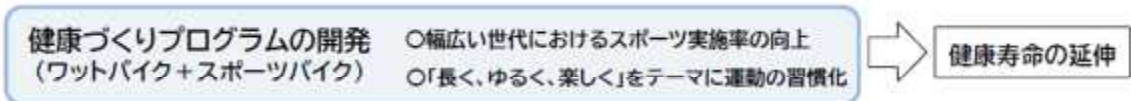
SPRING FESTIVAL in CSC(3月19日)でパラサイクリング体験会を行った。

(3) スポーツによる住民の健康増進・体力づくりに関する事業

ア 自転車を活用した健康づくり事業の実施

静岡県、伊豆市、伊豆の国市及び伊東市が行う自転車を活用した健康づくり事業における実行委員会事務局として運営を担い、幅広い年代におけるスポーツ実施率向上及び「長く、ゆるく、楽しく」をテーマに無関心層の運動習慣化に向けた取り組みを行った。

(ア) 自転車を活用した健康づくりプログラム (継続プログラム)



① 実績概要		(参加者内訳)	
開催時期	① (休日) 2022年12月17日(土)~2月28日 ② (平日) 2022年12月20日(火)~2月28日		
開催場所	日本サイクルスポーツセンター(伊豆ヘロドローム・伊豆MTBコース)	伊豆市	休日 男性 5 平日 男性 0 女性 3 女性 4 託児 (3)
参加者	① (休日) 参加者:17名(伊豆市8、伊豆の国市4、伊東市3、沼津市2) 修了者:13名(伊豆市7、伊豆の国市3、伊東市3) ② (平日)参加者: 8名(伊豆市4、伊豆の国市3、伊東市1) 修了者: 6名(伊豆市3、伊豆の国市2、伊東市1)	伊豆の国市	男性 2 女性 2 男性 0 女性 3 託児 (1)
内容	◆期間中にワットバイク及び各種スポーツバイクによる講座4回開催。 ◆初回に個人の最大酸素摂取量(ワットバイク)及び体組成等を計測。 ◆2月末の第4回講座で初回と同様に測定し、自転車運動の効果を検証 ◆参加者は市の健康相談やCSCの運動相談を活用して自身で管理 ◆3市公共施設にワットバイクを設置し、各自で日常的にプログラムを実施	伊東市	男性 1 女性 2 男性 1 女性 0 託児
		平均年齢	50.3歳 44.4歳

(イ) 自転車を活用した運動のきっかけづくり



① 実績概要	
開催時期	第1回 2月19日(土) マウンテンバイク 第2回 3月21日(火・祝) クロスバイク 第3回 3月22日(水) クロスバイク
開催場所	・日本サイクルスポーツセンター(伊豆MTBコース) ・日本競輪選手養成所(1kmコース)
参加者 (定員:各回15名)	第1回 参加者10名(伊豆の国市4、ほか6) ※雨天での開催 ※申込者16名 第2回 参加者17名(伊豆の国市5、ほか12) ※申込者17名 第3回 参加者 8名(伊豆市2、伊豆の国市4、伊東市1、ほか1) ※申込者9名
内容	◆各回15名程度を定員に「大人の自転車教室」を開催 ◆普段運動しない人や自転車に興味がある人を対象に募集 ◆「きっかけづくり」を目的としたスポーツバイクの乗り方教室 ◆第1回 マウンテンバイク体験(講師:MSJ代表理事小林加奈子氏) ◆第2・3回 クロスバイク体験(講師:元プロレーサー 平塚吉光氏)



(ウ) 自転車普及イベントの開催

**SPRING FESTIVAL in CSC**  
(自転車の体験会)

○誰もが自転車及び自転車競技に触れる機会の創出  
○CSCの資源を活用して多くの人が参加できる場の提供  
※特に親子世代をターゲットにして実施

**実績概要**

○3月19日(日)日本CSC 5kmコース・MTBコースにて開催。延べ体験人数 約100名  
○伊豆市、伊豆の国市、伊東市の協力により、飲食店等も出店

<p><b>自転車教室(補助輪外し)</b></p>  <p>CSC職員による自転車教室。親と職員でサポート参加したほとんどの子供が自力で乗れるようになった</p>	<p><b>ランニングバイク体験会</b></p>  <p>MTBコースでランニングバイク</p>	<p><b>パラサイクリング体験会</b></p>  <p>タンデムや三輪車を体験</p>
<p><b>ワットバイク・ヴァーチャルサイクリング体験会</b></p>  <p>ワットバイクで瞬間最大パワーを計測 ヴァーチャルで有名コースを体験。登りも坂も再現!</p>	<p><b>スポーツバイク試乗会</b></p>  <p>メリダジャパンの自転車を試乗 プロロードレーサー佐野選手と走行</p>	<p><b>MTBコース大冒険</b></p>  <p>MTBコースでフォトスタンプラリー 前日雨によりコースが濡るため中止</p>

(4) スポーツ・健康分野の活動を担う人材育成及び確保に関する事業

ア 自転車競技及び自転車を支える人材育成及び確保に向けた検討

次世代アスリートの育成や裾野拡大及び普及を担う人材育成に向けた検討を競技団体関係者を意見交換を行った。

5 広報

ホームページにおいて当団体の活動について情報発信を行った

6 事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告を補則する重要な事項」が存在しないので、附属明細書は作成しない。